

ITプロジェクトでのレビュー計画と実施時のポイント【会場】（4126204）

これまで講師がPMOとして対応してきた経験を踏まえ、レビュー自体の品質向上の考え方・技法を説明します。併せてレビュー計画に必要な要素について演習を交えることによって理解を深め、すぐに活用できるように研修します。

開催日時	2026年7月15日(水) 13:00-17:00(4時間)
講師	プロジェクトマネジメント(高度マネジメント)
カテゴリ	IT組織運営/マネジメント・プロジェクトマネジメント 35導入(構築)・35保守(運用)
講師	木村利雄 氏 (株式会社日立製作所 株式会社日立システムズ 株式会社日立システムズ 株式会社日立システムズ 株式会社日立システムズ 株式会社日立システムズ) 1984年 株式会社日立製作所へ入社し、SEとして官公庁系のシステム開発を担当。1984年からプロジェクトマネージャとしてプロジェクトを統括。2002年から担当事業部内のプロジェクトマネージャを務める。現在は、社内各プロジェクト関連の活動を行いながら、研修講師や社内サイトへの連載記事執筆などを行い、これまでの実体験のノウハウを伝授に努めている。
参加費	講師費(税込)：35,000円 一般：45,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利複数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (ITP東京駅前センター)
対象	IT部門・システム会社・社会などで、ソフトウェアの品質管理/品質向上を学ばない方 申込
講師形式	講義、グループ演習
会場	25名
参加ポイント	35ITP東京駅前センターのセミナーです。(2時間ポイント)
ITP施設情報	6

主な内容

■受講形態

会場のみ（オンラインなし）

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

特になし

レビューは単に複数名が集まり、知見者へ成果物を確認する場とするだけでは品質を確保した実施にはなりません。期間見積りを含めた計画を立案し、目的・成果を明確にし、かつその目的・成果を達成するためのレビューアーを見極めるなど、多面的な検討が欠かせません。また、レビュー実施方法の考え方であるピアレビューの特性を理解し、その方式選択を行うことや、方式の組み合わせにより品質をどのように確保するかも重要であり、方式に応じたレビューの進め方を策定することも必要です。

本セミナーでは、プロジェクトにおける「レビュー計画」と「レビュー実施」のポイントとして、プロジェクトで実践できるレビューの計画方法から、レビュー実施時の運営、レビューアーとしての在り方、終了後の振り返りまで、一連のレビュー活動に必要な視点を説明します。

また、レビューの品質評価方法を説明し、評価のために必要な情報取得を計画する観点の理解も深めていただきます。

◆主な研修内容

(1)レビューの役割と位置づけ

- ・レビューとは何か
- ・レビューを計画段階から組み込む重要性

(2)ピアレビュー技法の種類と使い分け

- ・ピアレビューの原則
- ・技法別の特徴
- ・公式レビュー（インスペクション、チームレビュー）のポイント

(3)レビュー計画のポイント

- ・プロジェクト計画時のレビュー期間の考え方
- ・レビュー目的の設定とレビューアーの選定
- ・小規模プロジェクトにおけるレビューの実現方法
- oインスペクションは実施すべきか／代替は何か
- o非公式レビューを複合的に活用する方法

(4)レビュー実施に向けた手順（インスペクション実施をベースに）

- ・モデレータ、読み手、記録係などの役割
- ・実施に向けて準備すべき事項
- ・当日の進め方（レビューアーの対応ポイント含む）

(5)レビュー後の評価

- ・プロダクト評価（レビュー時間と指摘数の関係）
- ・プロセス評価（レビューのやり方とレビューアー評価）

(6) ワークショップ

- ケーススタディを通じたレビュー計画立案